

JLMA[®]

The Japan Lock Manufacturer's Association

28

2017.7

会報^{2017.7} VOL.28

特集.1 第18回 定時総会報告

特集.2 5月13日は“安全・安心「防犯の日」”

特集.3 実用性能認定制度“認定製品”の市場拡大



日本ロック工業会



桜満開には少し早い千鳥の淵

特集 . 1 第 18 回 定時総会報告 1

- 議案内容 第 1 号議案 第 18 期事業報告書承認の件
- 第 2 号議案 第 18 期収支決算書承認の件
- 第 3 号議案 第 19 期事業計画 (案) 承認の件
- 第 4 号議案 第 19 期収支予算 (案) 承認の件
- 第 5 号議案 役員選出 (案) 承認の件



日本ロック工業会 第18回定時総会式次第

特集 . 2 5月13日は“安全・安心「防犯の日」” 3

特集 . 3 実用性能認定制度“認定製品”の市場拡大 4

CONTENTS

- 事業目的 6
- 組織図・会員会社 6
- 平成28年度 総会・理事会・部会活動経過 7
- 平成29年度 事業計画 17
- 関連資料〈業務・研修部会〉 19
- 会員会社紹介 20
- JLMA通信 21
- JLMA TOPICS 23
- 部会編成会社一覧表〈平成29年度〉 24
- 会員会社情報 24

特集 . 1 第18回定時総会会長挨拶

本日は皆様方におかれましては大変お忙しいところ又ご遠方より、日本ロック工業会第18回定時総会にご臨席賜り誠に有難うございます。定時総会のご案内をさせていただきましたところ、会員の皆様方にはご多忙の中、お繰り合わせの上ご出席いただき誠にありがとうございます。

日頃は、当工業会の運営にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。さて、私が会長職を仰せつかり、早いもので4期8年が経過し、平成28年度も副会長、監査役、理事会社計11社の体制により精力的に活動して参りました。

昨年の総会にて皆様方からご賛同頂きました基本方針は全て計画通りに推移しております事をご報告致したく存じます。

また、本年4月24日の理事会におきまして平成28年度の全計画の結果報告と新年度平成29年度の活動計画につきまして承認されましたが、本日の総会におきまして皆様方よりご承認を頂戴いたしたく存じますのでよろしくお願ひ申し上げます。



議長の加藤会長

平成28年の住宅着工戸数は前年より6.4%増え96.7万戸であり、2年連続で増加し、貸家は前年比10.5%増の41.8万戸と5年連続で増加しており、緩やかではありますが回復しております。また、2016年侵入等認知件数は76,477件(平成14年33.8万件がピーク)であり、前年比11.5%減となっております。これには、警察力の強化に伴うところも大きいですが、我々の開発する防犯製品によることもあるのではないのでしょうか。建築関連事業の動向においては、リフォーム分野、空家対策、スマートハウス等のシステム化が話題に上がりますが、当会としても今後の動向に注視しすばやい対応を心がける必要があります。

平成29年度 JLMA 基本方針として6項目の事業活動を行って参ります。スローガンは、5月13日は“安全・安心「防犯の日」”⇒国民の「防犯」に対する意識を向上させることであります。JLMA 基本方針としては、

1. 電気錠システム製品における制度(規格・基準)の確立
2. “安全・安心「防犯の日」”メインテーマ「我が家を守るCP製品」の周知活動
3. 実用性能認定制度に関する周知活動
4. 防犯優良賃貸住宅におけるCP錠採用へのシナリオ作り
5. 防犯性能表示の再確認
6. JLMA会員増加への推進活動

新年度におきましても引き続き活発な活動を続けて行きたく皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

今年度の JLMA の事業内容であります、

- ①錠前業界の状況を見ますとメカニカルからメカトロニクス、エレクトロニクスへの変化が見られるなか、今年度設立した電気錠システムプロジェクトチームにより、今年度は本格的に「電気錠システム」について研究し、我々の考え方をまとめるために検討していく方針です。今後はJLに対して利益となる電気錠(デジタルドアロック)の販売・拡販方法も提供していかなければなりません。
- ②「5団体防犯建物部品普及促進協議会」の活動のひとつに掲げた、5月13日は安全・安心「防犯の日」についてですが、全国防犯協会連合会「次世代防犯ボランティア育成プログラム研修会」・警察関連の研修会を通じて全国レベルでの周知活動が進んでまいりました。また、日本サッシ協会の防犯活動においてもこの防犯の日が取り上げられております。(メルマガ配信) JLMAも各社のカタログ・HPの掲載等業務・研修部会を中心として5月13日の周知活動に力を入れて参ります。
- ③錠の実用性能認定制度の周知活動にも引き続き力を入れております。制度は確立し、会員各位の要望にも応えて参りました。周知活動は、「業務・研修部会」、評価は「実用性能審査会」であり活動内容も明確になっております。今年度の製品申請のアンケート結果もまとまったようです。制度に対する会員各位の賛同と認定製品数の充実が必須であることを再度ご理解いただきたく思います。
- ④貸家の増加に伴い、賃貸住宅の防犯性能向上を図る必要があると考えます。ベタリーピング・全防連も防犯優良賃貸住宅の普及を目指しており、賃貸住宅の防犯性能向上も錠前が要であるならば、JLMAの存在意義も向上するのではないのでしょうか。
- ⑤指定建物錠の防犯性能表示の記載内容について常に確認をしていく姿勢が今後の安心・安全まちづくりに繋がるのではないのでしょうか。防犯に貢献するJLMA会員であるならば、常に製品の防犯性能表示義務を意識した行動を各社にお願いしたいと思っています。
- ⑥今後のJLMA運営についてですが、安定した経営と組織力の強化が必要です。今後の運営費の増収が必要との結論ではありますが、まずは会員増強による収入の増加を目指したいと思います。情報の収集と会員増強対策を事務局へ指示しておりますがなかなか成果が出ておりません。各理事におかれましても取引先などのご紹介をお願いいたします。

最後に新年度にあたり平成29年度は、役員任期満了のため選挙となります。改選に際しまして本年4月24日の理事会において承認されました改選案についてご審議頂きたく宜しくお願ひ申し上げます。2年間に渡り活躍頂きました現役員の皆様、各部長はじめ担当の皆様に対しまして積極性と献身的対応に心から敬意を表し厚くお礼申し上げます。有難うございました。新年度におきましても各部会・各対応チームが精力的に効率よく活動し、会員の皆様へのご期待に沿った活動展開を期待しております。会員各位に於きましては設立目的を改めて確認して頂き、善良なる国民が、安心して生活できる世の中作りに貢献している団体として、今後も責任ある行動が大切であり、業界発展のためにも全力を尽くすことが必要であります。今後も当工業会にご協力・ご尽力をいただきます会員ならびに担当の皆様には改めて御礼を申し上げるとともに、日本ロック工業会の行動に誇りと自覚を持って、今年も当工業会の活動にご協力頂きますようお願い申し上げます。



理事の皆様



会員の皆様



佐佐木業務・研修部部会長 青木技術部部会長



渡辺制度部部会長 藤原実用性能審査委員



栄木CP審査委員会世話役 太田監事



進行役の木村事務局長

特集.2 5月13日は“安全・安心「防犯の日」”

防犯はCP製品で <<我が家を守るCP製品>>



安全・安心「防犯の日」とは

昨今の侵入窃盗(強盗)事件は手口が巧妙化・多様化し、相変わらず国民の生活を脅かしています。国民一人ひとりが様々な被害に対して「防犯意識の高揚」に努めるとともに、国民をはじめ関係団体と共同して被害に対して備えを充実・強化し、安全で安心なまちづくりを推進するため、5団体防犯建物部品普及促進協議会は、5月13日を“安全・安心「防犯の日」”として制定しました。

5団体防犯建物部品普及促進協議会ホームページをご覧ください。
<http://www.bouhan-co.jp/>

周知活動

6月9日(木) 28年度第1回次世代ボランティアリーダー育成事業研究会

- 会場 ホテルグランドヒル市ヶ谷
- 参加者 全国12県、33名と警察関係者
- 講習内容 防犯性能の高い建物部品の説明
CPと非CP製品との性能比較実演



12月1日(木) 28年度第2回次世代ボランティアリーダー育成事業研究会

- 会場 ホテルグランドヒル市ヶ谷
- 参加者 全国12県、36名と警察関係者
- 講習内容 防犯性能の高い建物部品の説明
CPと非CP製品との性能比較実演



6月9~10日(金) 防犯防災総合展 in KANSAI 2016

- 会場 インテックス大阪
- 講習内容 防犯性能の高い建物部品の製品・パネル紹介
CPと非CP製品の展示



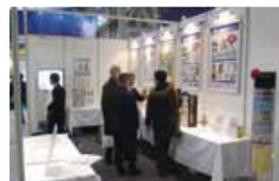
11月9~11日(金) SAFETEC 2016

- 会場 西日本総合展示場(北九州市)
- 講習内容 防犯性能の高い建物部品の説明
CPと非CP製品の展示



3月7~10日(金) 第25回SECURITY SHOW 2017

- 会場 東京ビッグサイト
- 講習内容 防犯性能の高い建物部品の説明
CPと非CP製品の展示



特集.3 実用性能認定制度「認定製品」の市場拡大

錠の一般性能を日本工業規格(JIS A1541-1、2)に基づいて表示できる「実用性能認定制度」が始まって5年が経ちました。

実用性能認定製品は徐々に増え、玄関錠のみならず室内錠も認定されている。認定製品のグレード表示は、使用者(消費者)にとって購入時の選択材料のひとつになり、企業にとっては、認定を受けてない粗悪品との差別化を図る手段になる。

また、製品の各性能をグレードで表示(桁数)して「見える化」することで製品(錠前)事故の予防にもなる。

しかし、現状としては錠を選択する使用者側の認知度は低く、企業主導の制度として運営していくことが今後は必要となってくる。

実用性能認定製品として日本ロック工業会(JLMA)が認定した製品数は現在11社45申請数であり、早急に認定数の増加に繋がる運用方法の検討が必須となっている。

当会では、今年1月に開催した有識者研修会において、製品サーベイランスの方法を確立するため、試験所の現状と問題点を洗い出す方法や室内錠追加に伴う問題点などを検討し、より正当性のある製品情報を提供できるよう検討している。

また、各メーカー内での問題点を解決するため、当会が15、16年度に行ったアンケート調査では明確な課題が明らかになった。

調査内容では、「該当製品がない」「客先より指定されない」「試験所認定を取っていない」「徐々に申請する」などの意見が多く挙げられた。

錠前には、一般性能(実用性能)と防犯性能が最も重要視する性能であり、実用性能認定制度は、錠の一般性能を表示(任意)する当会の制度。防犯性能の表示は平成15年法律第65号第7条(義務付け)で定められている法律である。

しかし、防犯性能は法律であるが故に指定建物錠の防犯性能は100%表示され、錠前の購入・選択時には重要視される情報として浸透しているが、実用性能においては事業者が主体となる制度であり、使用者(消費者)においては趣旨や製品の用途(適材適所)を理解せず選択しているケースも少なくない。

まだまだハードルは高いが、グレード表示の表現が使用者(消費者)に分かりやすく受け入れられるような手法の構築や認定マークの製品カタログやチラシ等での活用方法等々の課題は多く残っている。

当会は、ブランド力のある製品には「実用性能」と「防犯性能」の両方の性能が適切に表示されることが必要であると考え、使用者側の製品に対する安全性を企業側が使用者の立場に立って情報を提供し、使用者の生活の安全を確保する取り組みが求められており、この実用性能認定制度が今後の錠前を取り巻く環境の安全に繋がることは確実である。

JLMA 実用性能認定製品に
貼付する認定マーク



事業目的

暮らしを見つめ社会を支え未来を築く「キーステーション」それが JLMA (ジルマ) です。

- 1 使用者が適正な錠選択ができるよう、安全に関する錠の規格、基準、審査規定の制定および開示
- 2 エンドユーザーに対する錠の正しい「知識」と「防犯・防災」の啓蒙
- 3 関係業界との良好な関係の維持・発展
- 4 関係官庁との情報収集と情報提供
- 5 会員相互及び関係業界との連絡・相談の窓口
- 6 国際競争力の強化の方策
- 7 関連海外規格資料の調査整備
- 8 錠前取扱技術者資格認定制度の制定
- 9 ISO規格・JIS規格等の各種規格の整合性に関すること
- 10 関連法律に対する業界の統一対応

●認定した製品については、JLMAホームページで紹介している

実用性能認定製品検索システムをクリック!! <http://www.jlma.org/dbase1/>

【JIS Q 17025に準拠したJLMA認定試験所】

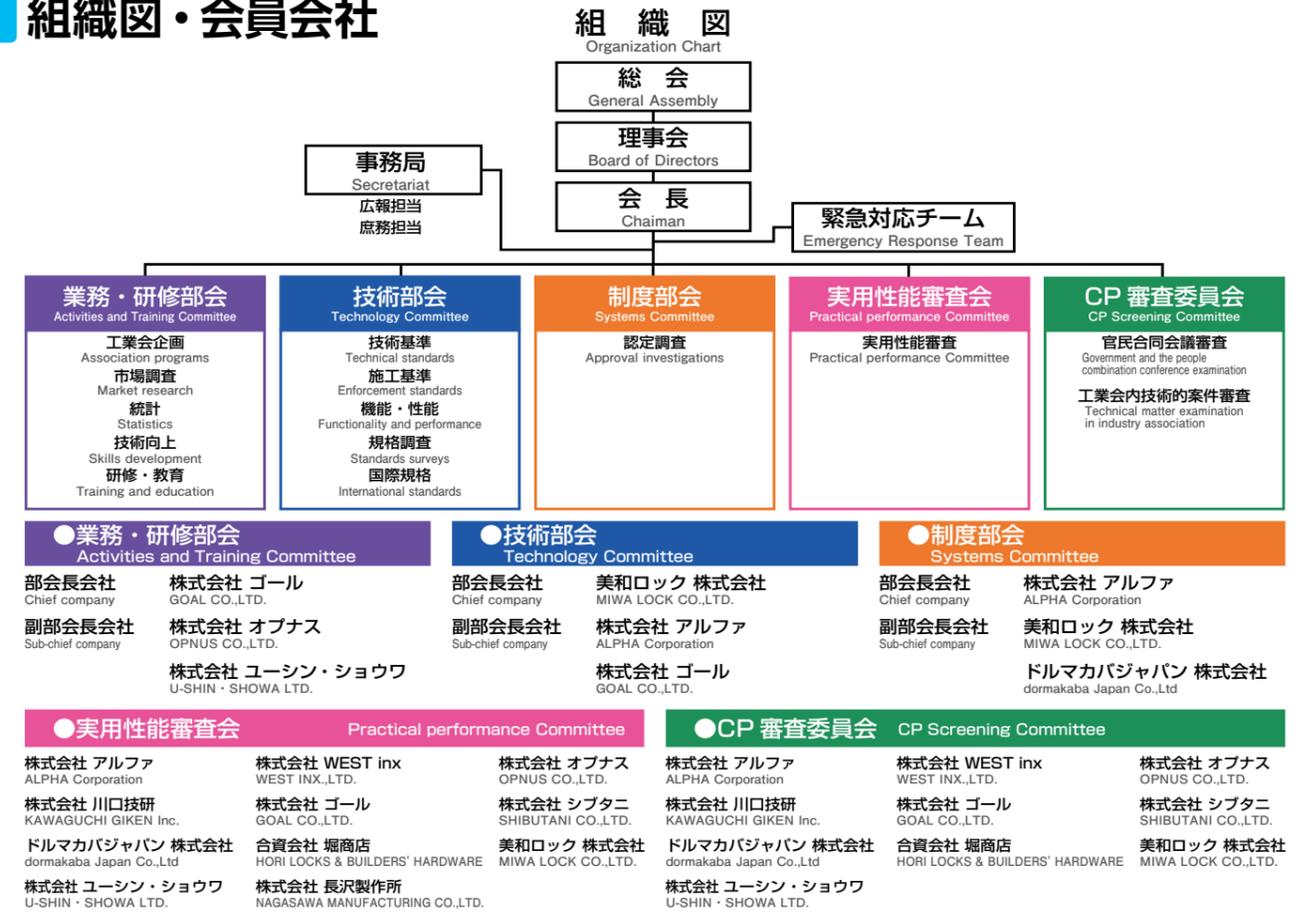
2008年11月にスタート。
JISに基づいた試験所(JIS A-1541)で公的評価を受ければ製品のグレードを表示できる。

JLMA認定試験所

(平成29年6月現在)

認定番号	試験所名	認定日	会社名
JLMA-1	玉城工場商品評価試験場	平成20年11月13日	美和ロック(株)
JLMA-2	シブタニ試験センター	平成21年 3月24日	(株)シブタニ
JLMA-3	本社棟地下試験室ホクデン工業(株)試験室	平成21年 3月24日	(株)ユニオン
JLMA-4	(株)ゴール九州工場試験所	平成21年 4月27日	(株)ゴール
JLMA-5	合資会社堀商店試験所	平成21年 4月27日	(資)堀商店
JLMA-6	株式会社ユーシン・ショウワ 京都工場試験所	平成22年12月10日	(株)ユーシン・ショウワ
JLMA-7	WEST inx試験センター	平成22年12月17日	(株)WEST inx
JLMA-8	ドルマカバジャパン 実用性能認定制度試験所	平成22年12月28日	ドルマカバジャパン(株)
JLMA-9	株式会社アルファ 住設機器事業部JLMA試験所	平成22年12月28日	(株)アルファ
JLMA-10	株式会社オプナス 埼玉工場製品試験所	平成22年12月28日	(株)オプナス
JLMA-11	川口技研試験所	平成23年 4月 8日	(株)川口技研
JLMA-12	製品性能試験センター	平成26年 3月27日	(株)長沢製作所

組織図・会員会社



正会員 (五十音順)

Regular Member

- 株式会社 アート ART JAPAN CO.,LTD.
- 株式会社 アルファ ALPHA Corporation
- 株式会社 WEST inx WEST INX CO.,LTD.
- 株式会社 オプナス OPNUS CO.,LTD.
- 株式会社 川口技研 KAWAGUCHI GIKEN Inc.
- 株式会社 ゴール GOAL CO.,LTD.
- 株式会社 シブタニ SHIBUTANI CO.,LTD.
- 株式会社 ジャパンモドリック Japan modric ltd.
- 東洋シャッター株式会社 TOYO SHUTTER CO.,LTD.
- 株式会社 長沢製作所 NAGASAWA MANUFACTURING CO.,LTD.
- ドルマカバジャパン 株式会社 dormakaba Japan Co.,Ltd
- 株式会社 日本ロックサービス Nihon Lock Service co.,LTD.
- 株式会社 日中製作所 HINAKA MFG CO.,LTD.
- 株式会社 ベスト BEST Inc.
- 合資会社 堀商店 HORI LOCKS & BUILDERS' HARDWARE
- 美和ロック 株式会社 MIWA LOCK CO.,LTD.
- 株式会社 ヤナイ YANAI COMPANY LTD.
- 株式会社 ユーシン・ショウワ U-SHIN・SHOWA LTD.
- 株式会社 ユニオン UNION CORPORATION

賛助会員 (五十音順)

Supporting Member

- アイホン 株式会社 AIPHONE CO.,LTD.
- アトムリビテック 株式会社 ATOMLIVINTECH CO.,LTD.
- 共栄工業 株式会社 KYOEIINDUSTRIES Co.,LTD.
- コマニー 株式会社 Comany Company Limited
- 株式会社 五味製作所 Gomi Company Limited
- 杉田エース 株式会社 SUGITA ACE CO.,LTD.
- 株式会社 ソリッドプラス SOLID PLUS CO.,LTD.
- 株式会社 大黒製作所 DAIKOKU DOOR LOCK CO.,LTD.
- 株式会社 ダイワロック Daiwa Locks CO.,LTD.
- タキゲン製造 株式会社 TAKIGEN MFG. CO.,LTD.
- 株式会社 東海理化電機製作所 TOKAI RIKI CO.,LTD.
- 東急建設 株式会社 TOKYU CONSTRUCTION CO.,LTD.
- 株式会社 トーショウビルサービス TOSHO BUILDING SERVICE.,LTD.
- 株式会社 栃木屋 TOCHIGIYA CO.,LTD.
- 株式会社 ニッケンハードウェア NIKKEN HARDWARE CO.,LTD.
- 日本ロックセキュリティ協同組合 The Co-operative Association of Japan Lock Security
- 株式会社 ファースト・ロック FIRST LOCK CO.,LTD.
- 株式会社 フキ FUKI CO.,LTD.
- 株式会社 プラグイン22 PLUGIN22 CO.,LTD.
- 株式会社 松村エンジニアリング Matsumura Engineering Co.,Ltd.
- マツ六 株式会社 MATSUROKU CO.,LTD.
- 株式会社 ミズタニ MIZUTANI CO.,LTD.

2017年6月1日現在
(As of Jun 1,2016)

平成28年度 総会・理事会・部会活動経過 (平成28年6月～平成29年5月)

理事会

第54回 定時理事会 (平成28年12月6日)

場所 京都ホテルオークラ：京都

- 内容
- 第1号議案 各部会活動中間報告ならびに承認の件
 - 第2号議案 電気錠システムプロジェクトチーム報告の件
 - 第3号議案 第11回防犯建物部品自主点検委員会報告の件
 - 第4号議案 実用性能認定制度進捗状況報告の件
 - 第5号議案 5団体防犯建物部品普及促進協議会活動報告の件
 - 第6号議案 中間収支報告の件
 - 第7号議案 その他
 - ・会員種別変更、社名変更、会員脱会の件
 - ・叙勲候補者推薦について



第55回 定時理事会 (平成29年4月24日)

場所 日本ロック工業会：東京

- 内容
- 第1号議案 第19期役員(理事・監事)(案)決定承認の件
 - 第2号議案 第19期役職(会長・副会長)(案)決定承認の件
 - 第3号議案 第19期部会担当会社(案)決定承認の件
 - 第4号議案 第18期事業報告書(案)承認の件
 - 第5号議案 第18期収支決算報告書(案)承認の件
 - 第6号議案 第19期事業計画(案)承認の件
 - 第7号議案 第19期収支予算(案)承認の件
 - 第8号議案 その他



第56回 定時理事会 (平成29年5月25日)

場所 法曹会館：東京

- 内容
- ①第19期役員・役職確認の件
 - ②次回理事会、総会開催日程の件
 - ③賛助会員の脱会承認の件

業務・研修部会

第176回 業務・研修部会 (平成28年7月18日)

場所 日本ロック工業会：東京

- 内容
- ①錠前の塩害対策標準化要請について
 - ②ALIA住宅関連団体連絡会出席について
 - ③ALMAホームページ改訂の件
 - ④電気錠システムPTについて
 - ⑤部会長会議連絡(会報27号(案)、警視庁研修、新規会員情報)
 - ⑥会報作成WGについて
 - ⑦JLMA HPと実用性能認定製品検索ページについて

第177回 業務・研修部会 (平成28年8月23日)

場所 日本ロック工業会：東京

- 内容
- ①賛助会員増員について(事務局)
 - ・6社にアタックしている
 - ②SAFETEC 2016 西日本防災防犯管理危機管理展について
 - ③警視庁捜査三課研修について
 - ④ALIA住宅部品関連団体連絡会報告
 - ⑤日本シャッター・ドア協会からの塩害対策標準化要請について
 - ⑥実用性能認定制度検索システムの閲覧数について

第178回 業務・研修部会 (平成28年10月18日)

場所 日本ロック工業会：東京

- 内容
- ①塩害対策標準化要請について
 - ②合鍵複製について
 - ③実用性能認定製品検索ページについて
 - ④耐用年数ガイドラインについて



第179回 業務・研修部会 (平成28年11月15日)

場所 日本ロック工業会：東京

- 内容
- ①平成28年度事業計画進捗状況について

第180回 業務・研修部会 (平成28年12月14日)

場所 日本ロック工業会：東京

- 内容
- ①事務局報告(叙勲者推薦、大阪府警講師派遣、住宅部品関連団体連絡会)
 - ②実用性能認定制度検索システムについて
 - ③新規会員加入について
 - ④実用性能認定試験の各社状況とアンケートについて

第181回 業務・研修部会 (平成29年2月7日)

場所 日本ロック工業会：東京

- 内容
- ①事務局報告
 - ・セキュリティショーについて
 - ・新規入会(株)松村エンジニアリング
 - ・警察博物館に錠前展示
 - ・(株)アート(ISBエンジニアリング)へ株式譲渡
 - ②業務・研修部会へ新規参加について
 - ③実用性能認定制度について
 - ④実用性能認定制度会員向けアンケートについて
 - ⑤叙勲申請について
 - ⑥JLMAプロフィールについて
 - ⑦H28年度事業計画活動実績について

第182回 業務・研修部会 (平成29年3月22日)

場所 日本ロック工業会：東京

- 内容
- ①JLMAプロフィール、実用性能認定制度ポスターについて
 - ②H29年度事業計画(案)について
 - ③実用性能認定制度アンケート及び現状の問題・課題について
 - ④防犯防災総合展について

第183回 業務・研修部会 (平成29年4月27日)

場所 日本ロック工業会：東京

- 内容
- ①実用性能認定制度周知活動について
 - ②平成29年度事業計画(案)について
 - ③平成29年度予算(案)について
 - ④警察博物館について
 - ⑤実用性能認定部品について
 - ⑥実用性能認定制度アンケートについて
 - ⑦防犯防災総合展について

第1回 塩害対策会議 技術部会合同 (平成28年7月28日)

場所 日本サッシ協会：東京

- 内容
- ①日本シャッター・ドア協会からJLMAへの要請「錠前の塩害対策標準化」について、JLMAがH15年に発行した「錠の商品保証、取扱い説明書作成に関するガイドライン」の改訂が必要な場合の進め方について検討する。

第2回 塩害対策会議 技術部会合同 (平成28年8月19日)

場所 (一社)公共建築協会：東京

- 内容
- ①錠製品の塩害に対する対応状況のヒヤリング
 - ②接触腐食に関する要求事項について

第3回 塩害対策会議 技術部会合同 (平成28年8月26日)

場所 建材試験センター：草加

- 内容
- ①建材試験センターへ経緯の説明
 - ②試験方法の検討
 - ③試験方法の(案)確認
 - ④試験費用の見積もり確認
 - ⑤各協会への依頼項目検討
 - ⑥今後の問題点の確認

第4回 塩害対策会議 技術部会合同 (平成28年9月12日)

場所 日本シャッター・ドア協会：東京

- 内容
- ①JLMAとの情報交換について
 - ②今後の動向について継続して確認して行くことの必要性を認識できた。

第1回 住宅部品点検の日シンポジウム (平成28年10月3日)

場所 すまい・るホール：東京

- 内容
- ①住宅部品について手入れや点検の意義・必要性を認識するため
 - ②より安全に安心して快適に使用してもらうため

第1回 住宅部品関連団体連絡会 (平成28年8月1日)

場所 リビングアムニティ協会：東京

- 内容
- ①各団体の事例紹介
 - ・「10月10日の住宅部品点検の日」に合わせてJLMAが制定した「錠の耐用年数(一般錠10年、電気錠7年)設定について意見交換した。
 - ②講演会
 - ・「課題解決への取り組みを如何に進めるか」
 - ③ディスカッション

技術部会

第111回 技術部会 (平成28年7月22日)

- 場所 エルおおさか：大阪
- 内容 ①デジタルドアロックの規格について
②JSDA塩害・電解腐食対策について
③試験実施要領書の改訂について
④電気錠システム規格WGについて
⑤ANSI規格(電気錠関連)の件
⑥2016年度の日程(予定)について

第112回 技術部会 (平成28年9月23日)

- 場所 日本ロック工業会：東京
- 内容 ①デジタルドアロック規格について
②JSDA塩害・電解腐食対策について
③公共建築協会管理指針 平成28年度版改定について
④試験実施要領書の改訂について
⑤ANSI規格(電気錠関連)の内容確認・調査について



第113回 技術部会 (平成28年11月18日)

- 場所 エルおおさか：大阪
- 内容 ①試験実施要領書の改訂について
②デジタルドアロックについて
③電気錠システムプロジェクト現状報告
④ANSI規格の読み合わせ

第114回 技術部会 (平成29年1月27日)

- 場所 日本ロック工業会：東京
- 内容 ①前回議事録確認
②試験実施要領書の改訂について
③JSDA日本シャッター・ドア協会からの依頼の塩害地電解腐食への対応について
④デジタルドアロックについて
・電気錠システムPT検案の規格・基準づくりに参考になる
⑤電気錠システムプロジェクト現状報告
⑥ANSI規格(電気錠関連)についての説明

第115回 技術部会 (平成29年3月17日)

- 場所 エルおおさか：大阪
- 内容 ①2017年度の技術部会日程
②デジタルドアロック製品情報の提供
③デジタルドアロック規格について
④警察博物館リニューアル周知
⑤ANSI規格電磁ロックの読み合わせ

第116回 技術部会 (平成29年5月19日)

- 場所 日本ロック工業会：東京
- 内容 ①第55回定時理事会報告
②デジタルドアロック規格について
③電気所システムPTについて
④電気錠システムANSI規格について



第1回 電気錠システムPT会議 (平成28年10月25日)

- 場所 日本ロック工業会：東京
- 内容 ①各社のデジタルドアロックに対する現状調査
②その他

第2回 電気錠システムPT会議 (平成28年12月5日)

- 場所 京都ホテルオークラ：京都
- 内容 ①第54回定時理事会への報告内容まとめ
②意見交換



第3回 電気錠システムPT会議 (平成29年3月22日)

- 場所 日本ロック工業会：東京
- 内容 ①電気錠システムのガイドラインや規格等の検討
②意見交換

実用性能審査会

第14回 実用性能審査委員会 (平成29年3月31日)

- 場所 日本ロック工業会：東京
- 内容 ①製品申請審査(1社1品目)
②試験所サーベイランス審査(7試験所)
③試験所比較の進め方について

第53回 実用性能審査会 (平成28年6月28日)

- 場所 クレオ大阪中央：大阪
- 内容 ①今年度方針と詳細決定
②試験実施要領書改定(案)の確認作業
③試験所間比較の詳細検討

第54回 実用性能審査会 (平成28年10月6日)

- 場所 日本ロック工業会：東京
- 内容 ①試験所間比較の試験結果の確認
②データシートと試験報告書のJLMA共通書式の作成
③試験所サーベイランス時の審査基準作成

第55回 実用性能審査会 (平成29年1月19日)

- 場所 日本ロック工業会：東京
- 内容 ①試験所サーベイランス結果確認
②JLMA様式のデータシート、報告書について
③各社の製品申請状況について
④その他
・今後のサーベイランス予定⇒3社

第56回 実用性能審査会 (平成29年3月30-31日)

- 場所 日本ロック工業会：東京
- 内容 ①試験所サーベイランス審査結果
②次年度試験所サーベイランス予定
③試験所間比較について
④製品申請の件



第26回 実用性能審査会(東日本分科会) (平成29年3月24日)

- 場所 日本ロック工業会：東京
- 内容 ①サーベイランスの確認

第26回 実用性能審査会(西日本分科会) (平成28年7月13日)

- 場所 クレオ大阪西：大阪
- 内容 ①試験実施要領書改定(案)確認作業
②試験所間比較確認作業

第1回 実用性能審査会研修会 (平成29年1月20日)

- 場所 日本ロック工業会：東京
- 内容 ①試験所間比較試験結果の考察について
②試験所間比較試験の実施についての現状と問題点
③ISO/ITC 17025の理解のために(建材試験センター：鈴木講師)

第12回 JLMA試験所審査(サーベイランス) (平成28年12月20日)

- 場所 株式会社ユーシン・ショウワ：大阪
- 内容 ①試験所サーベイランス実施

第13回 JLMA試験所審査(サーベイランス) (平成28年12月21日)

- 場所 株式会社WEST inx：大阪
- 内容 ①試験所サーベイランス実施

第14回 JLMA試験所審査(サーベイランス) (平成29年1月18日)

- 場所 ドルマカバジャパン株式会社：横浜
- 内容 ①試験所サーベイランス実施

第15回 JLMA試験所審査(サーベイランス) (平成29年1月19日)

- 場所 株式会社アルファ：横浜
- 内容 ①試験所サーベイランス実施

第16回 JLMA試験所審査(サーベイランス) (平成29年1月26-27日)

- 場所 株式会社オプナス：埼玉
- 内容 ①試験所サーベイランス実施

第17回 JLMA試験所審査(サーベイランス) (平成29年3月2日)

- 場所 株式会社長沢製作所：埼玉
- 内容 ①試験所サーベイランス実施

第18回 JLMA試験所審査(サーベイランス) (平成29年3月3日)

- 場所 株式会社川口技研：埼玉
- 内容 ①試験所サーベイランス実施

平成28年度 総会・理事会・部会活動経過 (平成28年6月～平成29年5月)

官民合同会議試験 (CP)

第26回 官民合同会議試験 (平成28年10月25日)

- 場所** 日本ロック工業会:東京
内容 ①1社1品目 試験実施

第27回 官民合同会議試験 (平成29年2月10日)

- 場所** 株式会社アルファ:横浜
内容 ①CP審査受付 1社1品目
(1)耐ピッキング試験
(2)第一系列試験
(3)第二系列試験

第28回 官民合同会議試験 (平成29年3月14日)

- 場所** 株式会社アルファ:横浜
内容 ①CP試験実施 1社1品目
・第一系列試験 インプレッション試験を後日実施
・第二系列試験 5分間で開錠せず

第29回 官民合同会議試験 (平成29年3月24日)

- 場所** 日本ロック工業会:東京
内容 ①3月24日の第一系列試験(インプレッション)追加試験



ピッキング性能試験

第28回 ピッキング性能試験 (平成28年10月25日)

- 場所** 日本ロック工業会:東京
内容 ①1社1品目 試験実施
②1802-14P シリーズ

第29回 ピッキング性能試験 (平成29年3月14日)

- 場所** 株式会社アルファ:横浜
内容 ①1社1品目試験実施

第30回 ピッキング性能試験 (平成29年5月22日)

- 場所** 日本ロック工業会:東京
内容 ①1社1品目
②試験員:谷試験員、卯月試験員、井出試験員
③立会者:会長、柴木委員、青木委員、木村事務局



官民試験員体力測定及び講習会

体力測定 (平成28年9月29日)

- 場所** 横浜市スポーツ医学センター:横浜
内容 ①対象:一般試験員全員
②内容:文部科学省新体力テスト実施要項に則り体力年齢を測定する
③評価:テスト実施要領(20～64歳対象)で6項目の合計得点で判定
基準表により40～44歳以上の得点であること

講習会 (平成28年9月30日)

- 場所** 株式会社アルファ:横浜
内容 ①一般試験員の技術を一定水準に上げる講習会の実施



CP 審査委員会

第151回 CP審査委員会 (平成28年6月29日)

- 場所** 株式会社ゴール:大阪
内容 ①追加・変更申請 1社1品目
②電気錠システムPT活動について
③今年度の一般試験員講習会について
④販売終了品の目録掲載について
⑤自主点検委員会開催について

第152回 CP審査委員会 (平成28年9月14日)

- 場所** 日本ロック工業会:東京
内容 ①追加・変更申請 3社3品目
②CP試験申請受付 1社1品目
③ピッキング試験申請受付 1社1品目
④一般試験員講習会について



第153回 CP審査委員会 (平成28年9月30日)

- 場所** 株式会社アルファ:横浜
内容 ①追加・変更申請 1社1品目
②試験員申請について
③講習会その2について

第154回 CP審査委員会 (平成28年10月25日)

- 場所** 日本ロック工業会:東京
内容 ①追加・変更申請 1社3品目

第155回 CP審査委員会 (平成28年12月15日)

- 場所** 日本ロック工業会:東京
内容 ①追加・変更申請 1社1品目(電気錠)
②CP申請受付の日程調整
③電気錠システムプロジェクトチーム理事会報告および意見交換

第156回 CP審査委員会 (平成29年2月10日)

- 場所** 株式会社アルファ:横浜
内容 ①追加・変更申請確認試験 1社1品目
②CP追加・変更申請 1社1品目
③その他
・耐震ストライク基準評価の確認

第157回 CP審査委員会 (平成29年3月14日)

- 場所** 株式会社アルファ:横浜
内容 ①追加・変更申請 1社3品目
②来年度審査委員会開催日程

第158回 CP審査委員会 (平成29年4月14日)

- 場所** 日本ロック工業会:東京
内容 ①CP追加・変更申請 1社1品目
②耐ピッキング試験受付 1社1品目
③申請書の確認(ホルソー軸、プランキーについて)
④審査委員会メンバーの異動について

自主点検委員会

第34回 自主点検委員会 (平成28年9月14-15日)

- 場所** 日本ロック工業会:東京
内容 ①CP製品の自主点検実施
7社36品目(4社5品目に軽微な指摘あり)



平成28年度 総会・理事会・部会活動経過 (平成28年6月～平成29年5月)

部会長会議

第11回 部会長会議 (平成28年6月15日)

- 場所** 日本ロック工業会：東京
- 内容**
- ①会報27号編集
 - ②警視庁捜査第3課研修会スケジュール(案)説明
 - ③新規会員情報について

第12回 部会長会議 (平成28年12月5日)

- 場所** 京都ホテルオークラ：京都
- 内容**
- ①第54回定時理事会議案内容の確認
 - ②その他報告事項

第13回 部会長会議 (平成29年4月19日)

- 場所** 日本ロック工業会：東京
- 内容**
- ①第55回定時理事会資料の確認
 - ②その他連絡事項



5 団体防犯建物部品普及促進協議会

第162回 5団体防犯建物部品普及促進協議会 (平成28年6月20日)

- 場所** 日本サッシ協会：東京
- 内容**
- ①27年度決算報告
 - ②28年度予算報告
 - ③関東管区警察学校防犯実務専科(5月31日)活動報告
 - ④次世代ボランティアリーダー育成プログラム事業(6月9日)活動報告
 - ⑤防犯防災総合展 in KANSAI(6月9～10日)活動報告
 - ⑥「防犯性能の高い建物部品」目録掲載について
 - ⑦28年度DVD制作/コンセプト摺合せ
 - ⑧その他 警視庁からの研修受け入れ協力要請の件

第163回 5団体防犯建物部品普及促進協議会 (平成28年7月19日)

- 場所** 日本サッシ協会：東京
- 内容**
- ①「CPわが家の防犯」DVD編集について
 - ②CPプロモーションDVDの作成について
 - ③5団体名簿の作成
 - ④日本サッシ協会移転について
 - ⑤その他
 - ・SAFETEC 2016取組について
 - ・警察庁生活安全企画課都市防犯対策官着任挨拶(細川真宏警視正)
 - ・第3回5団体協議会OB会報告
 - ・各協会取り組み実態の情報提供の件(警察庁岩成氏より)

第164回 5団体防犯建物部品普及促進協議会 (平成28年8月3日)

- 場所** 日本サッシ協会：東京
- 内容**
- ①第2回協議会決定事項の確認
 - ②スケジュール確認
 - ③プロモーション構成案出し

第165回 5団体防犯建物部品普及促進協議会 (平成28年9月5日)

- 場所** 日本サッシ協会：東京
- 内容**
- ①第2回協議会決定事項の確認
 - ②「CPわが家の防犯」DVD編集について
 - ③CPプロモーション企画WG進捗について
 - ④SAFETEC 2016出展について
 - ⑤東京書籍CPマーク紹介文の確認について

第166回 5団体防犯建物部品普及促進協議会 (平成28年9月12日)

- 場所** 日本ロック工業会：東京
- 内容**
- ①「CPわが家の防犯」DVD編集内容検討

第167回 5団体防犯建物部品普及促進協議会 (平成28年9月20日)

- 場所** 日本サッシ協会：東京
- 内容**
- ①第3回協議会決定事項の確認
 - ②「CPわが家の防犯」DVD編集内容最終確認
 - ③CPプロモーション企画WG進捗について
 - ④SAFETEC 2016出展について

第168回 5団体防犯建物部品普及促進協議会 (平成28年10月11日)

- 場所** 日本サッシ協会：東京
- 内容**
- ①第4回協議会議事録案の確認
 - ②「CPわが家の防犯」DVD編集内容の初校確認
 - ③新プロモーションDVD企画進捗報告
 - ④5団体CPチラシ編集校正確認
 - ⑤5団体共通Q&Aメンテナンスについて
 - ⑥SAFETEC 2016出展について

第169回 5団体防犯建物部品普及促進協議会 (平成28年11月21日)

- 場所** 日本サッシ協会：東京
- 内容**
- ①第5回協議会議事録(案)の確認
 - ②5団体共通Q&Aメンテナンスについて
 - ③新プロモーションDVD企画について
 - ④SAFETEC 2016出張報告
 - ⑤全防連防犯ボランティア研修講師について
 - ⑥都市・建物防犯に係る知識・技能専科講師について(2/16)
 - ⑦「CPわが家の防犯」DVD及びCPチラシ更新完了報告
 - ⑧連絡事項
 - (1)5団体協議会名簿更新
 - (2)12/19懇親会案内
 - (3)日本サッシ協会 平成29年賀詞交歓会

第170回 5団体防犯建物部品普及促進協議会 (平成28年12月1日)

- 場所** 日本ロック工業会：東京
- 内容**
- ①「CPわが家の防犯」DVD編集作業

第171回 5団体防犯建物部品普及促進協議会 (平成28年12月19日)

- 場所** 日本サッシ協会：東京
- 内容**
- ①第6回協議会議事録(案)の確認
 - ②5団体共通Q&Aメンテナンスについて
 - ③新プロモーションDVD企画について
 - ④セキュリティショー2017について
 - ⑤全防連防犯ボランティア研修講師について
 - ⑥都市・建物防犯に係る知識・技能専科講師について(2/16)
 - ⑦5団体ホームページ更新(案)について

第172回 5団体防犯建物部品普及促進協議会 (平成29年1月23日)

- 場所** 日本サッシ協会：東京
- 内容**
- ①第7回協議会議事録(案)の確認
 - ②5団体HP更新について
 - ③新プロモーションDVD最終(案)について
 - ④都市・建物防犯に係る知識・技能専科テキストについて
 - ⑤セキュリティショー出展について
 - ⑥(公社)日本設備協会へのパンフレット提供の件
 - ⑦6月以降の開催日程について
 - ⑧連絡事項
 - ・SAFETEC 2016結果報告
 - ・5団体名簿

第173回 5団体防犯建物部品普及促進協議会 (平成29年2月10日)

- 場所** 日本サッシ協会：東京
- 内容**
- ①平成28年度都市・建物防犯に関する知識・技能専科教養カリキュラム発表用パワーポイント作成

第174回 5団体防犯建物部品普及促進協議会 (平成29年2月20日)

- 場所** 日本サッシ協会：東京
- 内容**
- ①第8回協議会議事録(案)の確認
 - ②警察博物館へのCP展示について
 - ③CPプロモーションDVDプレゼンテーション
 - ④セキュリティショー2017 デザイン・運営体制について
 - ⑤都市・建物防犯に係る知識・技能専科報告
 - ⑥日本防犯設備協会パンフレットCP製品情報
 - ⑦平成29年度活動について
 - ⑧更新会員名簿について
 - ⑨連絡事項
 - ・委員交代(全防連、サッシ協)

第175回 5団体防犯建物部品普及促進協議会 (平成29年3月21日)

- 場所** 日本サッシ協会：東京
- 内容**
- ①第9回協議会議事録(案)の確認
 - ②CPプロモーションDVD完了確認・検収
 - ③セキュリティショー2017報告
 - ④首都圏CP製品向け補助金制度について
 - ⑤日本防犯設備協会との協働について
 - ⑥警察博物館下見連絡
 - ⑦平成28年度収支予算報告について
 - ⑧都市建物防犯に係る知識・技能専科報告について

第176回 5団体防犯建物部品普及促進協議会 (平成29年4月17日)

- 場所** 日本サッシ協会：東京
- 内容**
- ①第10回協議会議事録(案)の確認
 - ②平成28年度CP製品出荷実績報告
 - ③5月13日 安全・安心「防犯の日」イベントについて
 - ④防犯防災総合展 in KANSAI 運営について(6/7～9)
 - ⑤関東管区警察学校「防犯実務専科教養」について(6/12)
 - ⑥平成29年度次世代防犯ボランティアリーダー育成プログラムについて(7/7)
 - ⑦CP仮面DVD著作権管理について
 - ⑧平成29年度事業構想について
 - ⑨警察博物館下見報告
 - ⑩(公社)日本防犯設備協会会報技術解説執筆について(6/20)
 - ⑪5団体ホームページ更新について
 - ⑫会員名簿について



平成28年度 総会・理事会・部会活動経過 (平成28年6月～平成29年5月)

5 団体防犯建物部品普及促進協議会関係者 OB 会

第1回 5団体防犯建物部品普及促進協議会関係者OB会
(平成28年7月19日)

- 場所** 墨田区向島：東京
- 内容** ①警察庁、警視庁、5団体協議会の現役の皆さまと各省庁・各団体のOBメンバー22名が結集しCP製品の普及・促進を確認した。



次世代防犯ボランティアリーダー育成プログラム事業研修会

第1回 次世代防犯ボランティアリーダー育成プログラム事業研修会 東京地区
(平成28年6月9日)

- 場所** グランドヒル市ヶ谷：東京
- 内容** ①防犯性能の高い建物部品の説明
②CP製品と非CP製品の比較実演、パンフレット配布



第2回 次世代防犯ボランティアリーダー育成プログラム事業研修会 東京地区
(平成28年12月1日)

- 場所** グランドヒル市ヶ谷：東京
- 内容** ①防犯建物部品 (CP) の説明
②CP製品と非CP製品の比較実演、パンフレット配布

警察関連講演等

第1回 防犯実務専科教養 (平成29年1月19日)

- 場所** 大阪府警察本部：大阪
- 内容** ①対象者：巡査部長、巡査長、巡査の25名
②講師：北村氏、大牧氏 (JLMA)
③講義名：侵入犯罪の現状および防犯性能の高い建物部品と防犯性能試験制度

平成28年度都市・建物防犯に関する知識・技能専科教養カリキュラム
(平成29年2月16日)

- 場所** 警察大学校：東京
- 内容** ①防犯性能の高い建物部品の開発の事例発表及び実習

防犯建物部品「CP錠」の普及活動

第1回 防犯防災総合展 in KANSAI 2016 (平成28年6月9-10日)

- 場所** インテックス大阪：大阪
- 内容** ①防犯パネル・CP製品の展示
②各パンフレット配布
③ブース内CP製品のPR
④DVD放映

第2回 SAFETEC 2016 展示会 (平成28年11月9-11日)

- 場所** 西日本総合展示場：福岡
- 内容** ①防犯建物部品 (CP錠) の展示・説明

第3回 第25回日経セキュリティショー2017 (平成29年3月7-10日)

- 場所** 東京ビッグサイト：東京
- 内容** ①テーマ：「行こう、新ステージへ。日本のセキュリティが進化する4日間」
②来場者数 205,316人 (208,195人/昨年)



東京都安全・安心まちづくり協議会

第1回 東京都安全・安心まちづくり協議会 (平成28年6月29日)

- 場所** 東京都庁第一本庁舎：東京
- 内容** ①参加団体の変更に伴う規約改正
②平成27年度東京都安全・安心まちづくり協議会活動結果報告
③平成28年度東京都安全・安心まちづくり協議会活動方針及び活動計画の策定
④構成団体の取組内容報告

第2回 東京都安全・安心まちづくり協議会 (平成29年5月30日)

- 場所** 都庁第一本庁舎北塔：東京
- 内容** ①平成28年度活動概要報告
②平成29年度活動方針及び活動計画の審議
③平成29年度総会の実施について
④その他

RBSS 審議会

第1回 RBSS審議会 (平成29年4月6日)

- 場所** 日本防犯設備協会：東京
- 内容** ①平成28年度RBSS (優良防犯機器認定制度) 実績報告
②平成29年度RBSS推進計画について
③意見交換

平成29年度 事業計画

平成29年度 JLMA 基本方針

《スローガン》 5月13日は“安全・安心「防犯の日」” ⇒ 国民の「防犯」に対する意識を向上させる

- 1 電気錠システム製品における制度（規格・基準）の確立
 - デジタルドアロックを含むJLMA性能規格の検討
- 2 “安全・安心「防犯の日」” メインテーマ《我が家を守るCP製品》の周知活動
 - 防犯意識向上を目指したCP錠のPR
 - 会員HP掲載・会員カタログ掲載・JLへの周知活動
- 3 実用性能認定制度に関する周知活動
 - シリンダー錠以外の製品に対する性能項目の検討
- 4 防犯優良賃貸住宅におけるCP錠採用へのシナリオ作り
 - 防犯優良賃貸住宅のCP周知活動（4階建てまでの新築賃貸集合住宅の防犯）
- 5 防犯性能表示の再確認
 - 10年経過後の防犯性能を確認する（ピッキング=JLMA）
- 6 JLMA会員増加への推進活動
 - 正会員・賛助会員の増員

業務・研修部会

- 1 デジタルドアロックの基準の確立と今後の方向性の内容が決まり次第、技術部会と連携し対応する。
- 2 5団体として展示会に参加し「防犯の日」の周知活動をする。更にその成果を持ち帰り展開事項を整理する。また、日本ロックセキュリティ協同組合に対し協力を仰ぐ。
- 3 技術部会にての検討事項を受け、周知方法を検討し活動する。
- 4 現状の採用製品を調査し、工業会としての貢献策を検討する。
- 5 当部会としての活動計画はございません。
- 6 正会員、賛助会員の増強のための施策を検討する。

技術部会

- 1 実用性能認定制度の運用への協力
- 2 JLMA規格の新基準の作成
- 3 日本サッシ協会国際標準化部会への参加
- 4 デジタルドアロック国際規格作成への参加

制度部会

- 1 デジタルドアロックを含むJLMA性能規格（ガイドライン）制定に向けての検討を行う。
- 2 実用性能認定製品の申請種別の見直し検討を行う。

実用性能審査会

実用性能審査会メンバーは、「錠の実用性能認定制度」の申請に関して厳正な審査を実施すると共に円滑な運用体制を構築する。

CP 審査委員会

- 1 官民合同会議関連の全ての審査
 - ①官民試験（一般錠+電気錠）／ピッキング性能試験
 - ②CP試験員WG（一般試験員講習会指導）
- 2 JLMA内の技術的案件に対する全ての審査
 - ①CP審査委員会

事務局

- 1 各部会の情報・意見を集約し方針を見出す。
- 2 5団体防犯建物部品普及促進協議会を中心とした展開を図る。部会活動を通してJLMA会員および日本ロックセキュリティ協同組合への周知と理解を図る。
- 3 実用性能認定制度審査会活動を中心とした展開を図る。
- 4 防犯優良賃貸住宅におけるCP錠採用へのシナリオ作り。
- 5 防犯性能表示の再確認。
 - 10年経過後の防犯性能を確認する。
- 6 JLMA会員増加への推進活動。

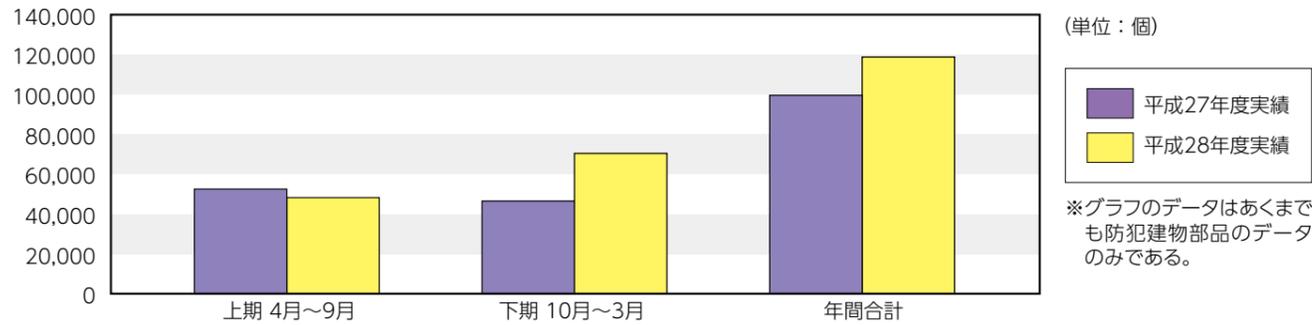
関連資料〈業務・研修部会〉

平成28年度 JLMA防犯建物部品の普及情報

名称	上期 平成28年4月～9月			下期 平成28年10月～平成29年3月			平成28年4月～平成29年3月		
	指定建物錠	防犯建物部品	CP/指定建物錠	指定建物錠	防犯建物部品	CP/指定建物錠	指定建物錠	防犯建物部品	CP/指定建物錠
シリンダー錠	1,771,065	48,089	2.72%	1,874,941	69,197	3.69%	3,646,006	117,286	3.22%
シリンダー	1,286,477	63	0.00%	1,467,422	74	0.01%	2,753,899	137	0.00%
サムターン	91,797	190	0.21%	108,527	712	0.66%	200,324	902	0.45%
平成28年度実績	3,149,339	48,342	1.53%	3,450,890	69,983	2.03%	6,600,229	118,325	1.79%
平成27年度実績	3,075,188	52,446	1.71%	3,192,424	46,481	1.46%	6,267,612	98,927	1.58%

(単位：個)

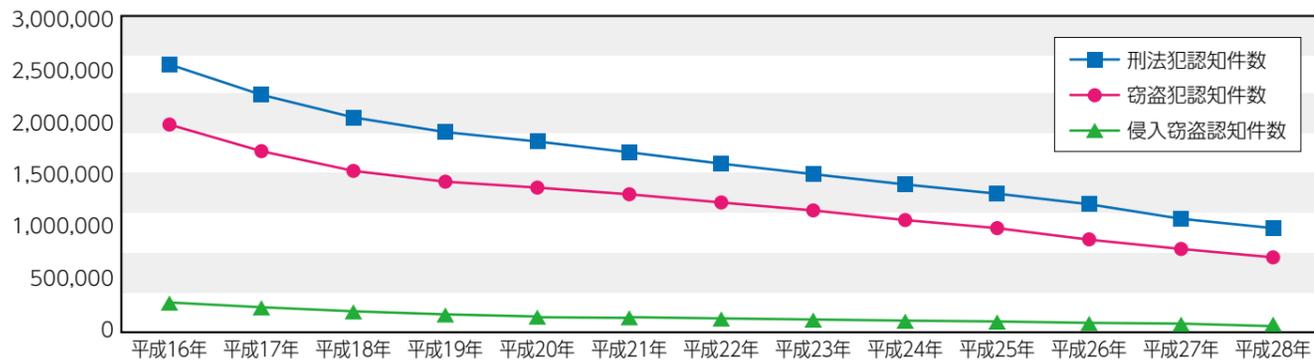
防犯建物部品出荷数推移比較 (平成27年度・平成28年度)



※グラフのデータはあくまでも防犯建物部品のデータのみである。

◇平成28度の指定建物錠の合計出荷数量は、前年比105%と増加。防犯建物部品の合計出荷数量においても、前年比の120%と増加。防犯建物部品が指定建物錠総数に占める割合も前年度1.58%から1.79%となり全体的に増加。今後も全防連、5団体との連携を図りCP普及促進における啓蒙活動が必要。

警察庁統計 認知件数



◇刑法犯の認知件数は平成14年をピークに一貫して減少しており、犯罪情勢には一定の改善がみられる。近年の刑法犯の認知件数の減少は、窃盗犯の認知件数の減少が大きな要因となっている。侵入窃盗の認知件数は、平成15年以降減少に転じ、平成28年は76,477件、前年比-11.5%と14年連続で減少しています。また、このうち住宅対象侵入窃盗は、平成16年以降減少しており、平成27年は39,249件で前年比-14.8%と、同じく連続して減少しています。しかしながら、一日当たり約107件もの住宅に対する侵入窃盗が発生しており、未だ多くの住宅が被害に遭っています。

会員会社紹介

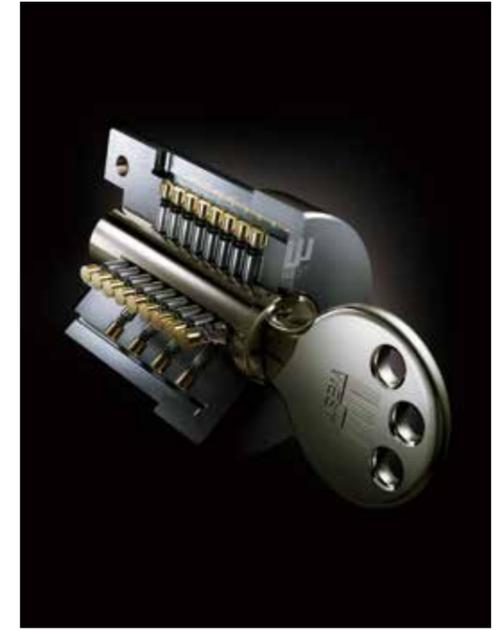
株式会社WEST inx

Our Consistent Philosophy

トップランナーであり続けるために、挑戦を忘れない。

WEST inx は、1933年、ロックメーカーとして誕生。以来、常に独自の製品開発に挑戦し続けてきました。終戦直後の「パニックロック」実用化。ネジ式引戸錠を革新した「CLロック」。引戸の自動ドアクローザー「トジール」。電気錠「ウエスター21」や「プッシュプル・ロック」など。その一つひとつが、新しいロックシステムへの挑戦であり、より高度な製造技術への挑戦であり、新しい素材へのアプローチでもありました。こうして培ってきた実績とノウハウを、ロックの分野にとどまらず、建築物の製品開発にも積極的に展開してきました。

私たちに、安心をカタチにする技術があります。私たちに、快適をカタチにする技術があります。その最高の結果を提供するために挑戦し続けること、それが私たちの使命だと考えています。



Dimple Cylinder 941



株式会社WEST inx
http://www.west-lock.co.jp

本社：〒572-0077 大阪府寝屋川市点野3-18-3 TEL. 072-826-0323
大阪オフィス：〒541-0042 大阪府中央区今橋4-3-22 TEL. 06-6221-5777
東京オフィス：〒107-0062 東京都港区南青山5-11-15 TEL. 03-3499-9260

株式会社アルファ

1923年（大正12年）創業以来、日本の産業の近代化とともにキー&ロックメーカーとして歩んできました。日本で唯一の総合ロックメーカーとして自動車用キーセットをはじめとする自動車部品、住宅用ロック、産業用ロック、ロッカーシステムなど様々な分野でその時代の先駆けとなる商品を数多く生み出しており、現在100年企業に向けて日々前進しております。

edロックPLUSは暗証番号やICカード（おサイフケータイ・シールキー）を登録し、鍵として使用することができる高機能電子錠です。タッチパネルを採用し、スマホと同じスマートな操作感で、暗証番号は4桁から12桁まで、ICカードは20IDまで登録可能です。アルカリ単三乾電池4本を採用し1日10回の使用で2年使用できます。また、共用エントランスオートロック向けのID認証システムWAY PLUSも新発売しました。WAY PLUS カードリーダーをキースイッチに取り付けることによって、1枚のICカードだけでメインエントランスから住戸までスマートに通過できるシステムです。

暗証番号 / ICカード機能搭載
edロックPLUS
edロックPLUS 4 POINTS
暗証番号 ICカード
おサイフケータイ シールキー
シンプルでスマート！
多様な認証方式に対応した
高機能電子錠



株式会社アルファ
住設機器事業部 営業部
本社 〒236-0004 神奈川県横浜市金沢区瑞穂1-6-8
TEL: 045 (787) 8431 FAX: 045 (787) 8427
大阪 〒541-0053 大阪府大阪市中央区本町4-4-17 RE-012 1F
TEL: 06 (6251) 4655 FAX: 06 (6251) 3668
ホームページ http://www.kk-alpha.com

第18回 定時総会懇親会



平成29年度 第18回定時総会は、5月25日(木)に千代田区霞ヶ関の法曹会館「富士の間」において開催しました。
また、総会後の懇親会(高砂の間)ではご来賓として国土交通省、警察庁、警視庁等3省庁他22団体47名の方々のご出席を賜り盛大な会が執り行われました。



警察庁生活安全局 生活安全企画課 細川対策官
国土交通省住宅局 住宅生産課 鹿島課長補佐
開会の挨拶 加藤会長
乾杯の挨拶 和氣副会長
中締めの挨拶 岸本副会長
受付の峯村さん(左)と司会を務めた片岡さん

警視庁刑事部捜査第三課から委託教養の受け入れ

1. 派遣者: 警視庁刑事部捜査第三課 巡查部長
2. 期間: 平成28年9月1日~10月31日(2ヶ月間)
3. 目的: 「鍵と錠」に関する知識向上
4. 内容: 各委員会、各種研修への参加および鍵取付業者への見学研修など



平成28年9月1日から10月31日までの2カ月間「鍵と錠」の基本カリキュラムに基づき基礎的な知識を習得するための研修が行われた。
9月1日には、JLMA事務局から当会の業務内容、錠前業界の動向そして各部会長との意見交換から初日がスタートした。
それから2カ月にわたり各種の研修、教養を終了し最終日の10月31日には、研修の成果を確認するための筆記テストを実施し、「鍵と錠」に関する一般的な理解が出来たと認められ加藤会長より修了証が手渡された。

5団体防犯建物部品普及促進協議会ニュース

警察博物館リニューアル 4月29日(月)

警察博物館は、日本の警察の始まりから現代までの歴史的な資料を展示し、現在の警視庁の活動について紹介する、見て、学び、体験できる博物館(警視庁)です。
警視庁の草創期からの事件に関する資料や、制服等装備品の変遷を展示するほか、警察各分野で活動する警察官の紹介等を行っています。
また、子どもたちも興味を引くよう、アニメーションを使った映像作品や警察官の仕事を疑似体験できる展示装置などを導入し、楽しく警察の活動を学べます。
JLMAは、2階の「泥棒から家を守る」展示コーナーには各社のCP錠・CP製品を紹介、6階イベントホールには「防犯建物部品のすすめ」にハンドル錠を配置してCP製品の安全・安心を知っていただけるよう展示しています。



2階の「泥棒から家を守る」展示コーナー



「防犯建物部品のすすめ」イベントホール

利用案内

- 開館時間 9:30~17:00
- 休館日 月曜日(祝日に当たる場合、翌日)
年末年始(12月28日~1月4日)
- 入館料 無料



- 交通のご案内
- 地下鉄
 - 東京メトロ銀座線京橋駅(2番出口から徒歩2分)
 - 東京メトロ銀座線/日比谷線/丸の内線 銀座駅(A13出口から徒歩6分)
 - 東京メトロ有楽町線銀座1丁目駅(7番出口から徒歩4分)
 - 都営浅草線宝町駅(A4出口から徒歩5分)
- JR
 - 有楽町駅(京橋口付徒歩7分)
 - 東京駅(八重洲南口から徒歩10分)

所在地 〒104-0031 東京都中央区京橋3丁目5番1号
電話 03-3581-4321(代表)

駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。

CP仮面登場! 「CP製品とは?」

5団体防犯建物部品普及促進協議会のホームページに CP仮面登場! 「CP製品?」の画面をクリックする。
⇒ CP仮面が登場する(MP4ビデオ動画)

<http://www.bouhan-cp.jp/>



トピック1
一般社団法人 日本サッシ協会新事務所の移転先

- 移 転 先 〒105-0002 東京都港区愛宕1-3-4 愛宕東洋ビル7階
新電話番号 03-6721-5934 新FAX番号 03-6721-5033
- 業務開始日 平成28年7月25日(月)

トピック2
“カギかけロックの唄” CD発売 (日本ロックセキュリティ協同組合)

目的: 防犯ソングを聴きながら一般家庭における戸締りの確認と防犯意識の啓発を目的とし、全国防犯協会連合会からも推薦を受け、CP錠の拡販、イベントなど、防犯活動に使用し、広く国民に「安全・安心まちづくり」を推進して行く内容になっています。 <<詳細問い合わせは、日本ロックセキュリティ協同組合へ>>



“カギかけロックの唄” CD発売

賛助会員販売価格	¥700+税
一般販売価格	¥800+税

トピック3
(一般財団法人) 建材試験センター試験棟竣工式 平成29年1月30日

- 住 所 埼玉県草加市稲荷5丁目21-20
- 電 話 048-935-1991 (代表)

変化の激しい時代にあって基盤施設の充実を図るため、中核である中央試験所の隣接地に約2倍の敷地に新構造試験棟と動風圧試験棟が竣工し、大きい建築部材の各種の構造試験や大型台風を模擬した風動試験も実施可能となった。



部会編成会社一覧表 <平成29年度>

業務・研修部会 Activities and Training Committee 8社

部 会 長 [副会長会社]	株式会社	ゴール
副 部 会 長 [理 事 会 社]	株式会社	オプナス
副 部 会 長 [理 事 会 社]	株式会社	ユーシン・ショウワ
部 員 [理 事 会 社]	株式会社	アルファ
部 員	株式会社	アート
部 員 [理 事 会 社]	株式会社	WEST inx
部 員 [監 事 会 社]	株式会社	ベスト
部 員 [副会長会社]	美和ロック	株式会社

技術部会 Technology Committee 13社

部 会 長 [副会長会社]	美和ロック	株式会社
副 部 会 長 [理 事 会 社]	株式会社	アルファ
副 部 会 長 [副会長会社]	株式会社	ゴール
部 員 [理 事 会 社]	株式会社	WEST inx
部 員 [理 事 会 社]	株式会社	オプナス
部 員 [理 事 会 社]	株式会社	川口技研
部 員	株式会社	日中製作所
部 員 [理 事 会 社]	株式会社	シブタニ
部 員	株式会社	長沢製作所
部 員 [会 長 会 社]	ドルマカバジャパン	株式会社
部 員	合資会社	堀商店
部 員 [理 事 会 社]	株式会社	ユーシン・ショウワ
部 員	株式会社	ヤナイ

制度部会 Systems Committee 11社

部 会 長 [理 事 会 社]	株式会社	アルファ
副 部 会 長 [副会長会社]	美和ロック	株式会社
副 部 会 長 [会 長 会 社]	ドルマカバジャパン	株式会社
部 員 [理 事 会 社]	株式会社	WEST inx
部 員 [理 事 会 社]	株式会社	オプナス
部 員 [理 事 会 社]	株式会社	川口技研
部 員 [理 事 会 社]	株式会社	計電産業
部 員 [副会長会社]	株式会社	ゴール
部 員 [理 事 会 社]	株式会社	シブタニ
部 員	合資会社	堀商店
部 員	株式会社	ユニオン

実用性能認定制度審査会 Practical performance Committee 11社

[理 事 会 社]	株式会社	アルファ
[理 事 会 社]	株式会社	WEST inx
[理 事 会 社]	株式会社	オプナス
[理 事 会 社]	株式会社	川口技研
[副会長会社]	株式会社	ゴール
[理 事 会 社]	株式会社	シブタニ
	株式会社	長沢製作所
[会 長 会 社]	ドルマカバジャパン	株式会社
	合資会社	堀商店
[副会長会社]	美和ロック	株式会社
[理 事 会 社]	株式会社	ユーシン・ショウワ

※審査会は公平・平等の観点から、部会長・副部会長制度は設けておりません。

CP 審査委員会 CP Screening Committee 10社

[理 事 会 社]	株式会社	アルファ
[理 事 会 社]	株式会社	WEST inx
[理 事 会 社]	株式会社	オプナス
[理 事 会 社]	株式会社	川口技研 (空錠)
[副会長会社]	株式会社	ゴール
[理 事 会 社]	株式会社	シブタニ
[会 長 会 社]	ドルマカバジャパン	株式会社
	合資会社	堀商店※世話役
[副会長会社]	美和ロック	株式会社
[理 事 会 社]	株式会社	ユーシン・ショウワ※世話役

※審査委員会は、技術的案件的全ての審査に対して、公平・平等の観点から、部会長・副部会長制度は設けておりません。

※制度部会については、活動内容に応じたメンバーをその都度招集し対応する。
※実用性能審査会を独立させ活動する。

会員会社情報

- 【入会会員／賛助会員2社】**
- 承認日 / 平成29年2月1日
会社名: 株式会社松村エンジニアリング / 代表者: 代表取締役 松村 レミ
 - 承認日 / 平成29年4月24日
会社名: 株式会社ソリッドプラス / 代表者: 代表取締役社長 鈴木 大
- 【会員代表責任者変更届】**
- 承認日 / 平成29年3月3日
(旧) 株式会社アート 代表取締役社長 駒形 松雄 ▶ (新) 株式会社アート 代表取締役社長 関本 祥文
- 【社名変更】**
- 承認日 / 平成28年10月18日
(旧) 日本カバ株式会社 ▶ (新) ドルマカバジャパン株式会社



防犯性能の高い建物部品

安全・安心「防犯の日」の制定

5月13日は **安全・安心「防犯の日」**

5月13日はCPマークの商標を出願した日です

JLMA 日本ロック工業会

<http://www.jlma.org>

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-7-2 フジタビル6階
TEL.03-3518-9938 FAX.03-3518-9939